



LAKE BIWA MUSEUM

滋賀県立
琵琶湖博物館

〒525-0001 滋賀県草津市下物町1091
TEL.077-568-4811代 FAX.077-568-4850
URL <http://www.lbm.go.jp/>

UMINDO

うみんど

湖 人

2003.7
夏

第27号

研究最前線 琵琶湖の珪藻 その驚くべき多様性 ... 5
博物館人 / どこでも博物館 / 交流ノート 7

ホテイアオイ

南アメリカ原産。名の由来である大きくふくらんだ葉で水上に浮いている。西の湖などにも繁殖している。

ウシガエル

食用ガエルの別名があるように、戦前食用に持ち込まれ養殖されたものが逃げだし、全国にひろがった。

特集



外来生物

つれてこられた生き物たち

アカミミガメ

北アメリカ大陸原産。「ミドリガメ」の名で子ガメが売られているが、大きくなると甲羅の長さが25cmにもなる。

ブルーギル

北アメリカ大陸東部原産。小動物から水草まで食べる雑食性で、特に魚の卵を好んで食べ、在来種に大きな影響を与えている。

ヌートリア

南アメリカ原産の水辺に住む巨大なネズミ。戦前、軍需毛皮用に飼育されていたものが、戦後放棄され広がった。県内でも捕獲されている。

オオクチバス(ブラックバス)

北アメリカ大陸東部原産。琵琶湖では1974年に初確認。大型の肉食魚で、在来種や生態系に大きな影響を与えている。

オオカナダモ、コカナダモ

全長1m以上。水質汚濁にも強く、水中で異常に繁殖し、岸に打ち寄せると腐って悪臭を発する。

アメリカザリガニ

北アメリカ原産。ウシガエルのエサ用に持ち込まれたものがひろがる。赤い体に大きなハサミが特徴。